

「新型コロナウイルス感染対策のための

可児市ソフトボール協会運営ガイドライン」

令和2年6月1日

可児市ソフトボール協会

会長 久野 泰臣

可児市ソフトボール協会主催による、令和2年度事業計画を開催するにあたり、新型コロナウイルス感染防止対策を最大限に図るため、大会やその他の利用に関するすべての関係者のご理解とご協力を得る必要があることから、以下のとおり運営ガイドラインを定める。

1 対象

令和2年度に行う可児市ソフトボール協会主催の各種大会及び合同練習

2 グラウンド利用する際の感染防止対策

- ① 利用者は自宅で必ず検温をし、37.5度以上または平熱より1度超過の場合は参加しないこと。(1週間内に発熱症状があった場合も参加しない)
- ② 息苦しさや、強いだるさ、その他感冒に似た症状のある場合は参加しないこと。
- ③ 途中で体調が悪くなった場合は、すぐに利用をやめチーム責任者及び大会責任者は、必ず施設側に申し出ること。
- ④ 利用者間の間隔を確保する。
- ⑤ 手指の消毒液の設置をする。
- ⑥ 各自、手洗いを徹底して行う。

【大会開催時の注意】

- ⑦ 試合開始時の整列及び礼は、球審の集合準備の合図で両チームがベンチ前に整列し、その場で礼をして行う。試合終了時も同様の形態とする。
- ⑧ 攻守順の決定の際や打順表確認の際の主将、監督、審判員の握手は行わない。(可能な限り、互いの距離をあける。)
- ⑨ チームの監督又はその代行者は、必ず試合前にチーム構成員全員の体調を確認し、発熱がある等体調の悪い構成員はベンチ入りさせないこと。
- ⑩ 試合に参加するすべてのチーム構成員、審判員、記録員のマスク着用を認めるが、熱中症には十分に注意すること。
- ⑪ チーム内に感染の恐れがある者がいる、または自主的に感染予防を図ることを理由として大会参加申し込み後に棄権しても、これに対するペナルティを課さない。

3 情勢の変化等に対する対応

大会開催直前であっても、情勢の変化や上部団体、関係行政団体の指導等により、急遽大会を延期または中止する必要があることをあらかじめ了知いただきたい。

以上。